

ちょうかく しょうがい
聴覚障害 1

生まれつきの障害と、とちゅうからの障害の場合があります。

しょうがい
●どんな障害？

きこえない・ききとりにくいも1010



音をきいたり感じたりする部分になにか問題があり、話しことばやまわりの音がきこえなくなったり、ききとりにくくなる障害

くろう
●こんなことで苦労しがち ... (例)

<p>音だけの情報</p> <p>大切なお知らせ</p>	<p>会議など 大人数の会話</p> <p>ききとれない</p>	<p>くちびるの動きが 見えにくい時の会話</p> <p>言葉が読み取れない 話し手がだれかわからない</p> <p>マスク</p>	<p>発声</p> <p>発音しにくい音がある 音量を一定に保つのが 難しい、その人なりの 抑揚やリズム etc</p>
------------------------------	--------------------------------------	--	--

●年代別、どんなことが起こりやすいの？ (例)

小さい頃	学校に通う時期	大人になると ...	
ことば	友人関係	仕事	家事や育児
 わかる言葉がふえ 発音できるようになるのに時間がかかる	 ワイワイガヤガヤ	 指示がききとれない 会社の文化やルール マナーがわかりにくい	 ママ友の輪に入れない 雑談がわからない

●こんなきもちになりやすい

ついていけない 不安 疎外感
わかってもらいづらい 孤立



外見上わかりにくい障害です。通常のクラスにも、聴覚障害のある人がいることがあります。補聴器をつけていると全てきこえているもの、だれもが手話を使うもの、と誤解されていることがあります。

ちょうかく しょうがい
聴覚障害 2



先回りの配慮よりも、相手の人が伝わりやすいコミュニケーションの方法をたずねます。最近では、スマホやタブレットなどのアプリも進化しています。

●どうしたら生活しやすくなるの？

さまざまなアイテムやサービスを活用します

アプリは日々進化	<p>入力が楽い 会話のスピードが とても はかい</p>	軽くて丈夫		オシャレに カスタム			サービスの例
			補聴器	手話通訳 筆談 口話 ...	ワイヤレス スピーカー		<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳 ・障害年金 ・補聴器の補助金 ・通訳の派遣

伝わりやすいコミュニケーションを工夫します（まわりの人ができること）

○伝わりやすい話し方をします	○集団の場では理解しやすくなるように工夫をします
<p>例) ・注意をひきつけてから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめの一語からしっかり伝える (長い前置きをしない) ・同じリズム、ゆっくりペースで ・表情を見せながら話す、マスクは外す 	<p>例)</p> <p>視覚化 アプリの活用 声かけ 席は書記のとなり</p>
○大事なことは話すだけでなく文字・データに残るものにします	

親が聴覚障害のとき
年齢不相応な親の通訳の役割
[親の受診、契約など]を
になっていることがあります。



●どれくらいの人がいるの？

出生数に対する難聴児の割合 ...1000 人に 1-2 人 *

※このシートの全文、さらにくわしい情報はウェブサイトで開催中

*茨城県メディカルセンターの調査 (Audiology Japan 56,751~756,2013)

子ども情報ステーション
聴覚障害

検索